

DXって?



そろそろDXをお考えの方! DXのやり方に迷っている方!

DX/DSは難しいと思ってる? >>>

デジタルトランスフォーメーション(以下、DX)の実現には3つの壁があります。

①データ採取方法

②ビッグデータの構築

③統計解析技術

そんな壁でお困りのお客様を当社が最適な方法でお手伝いします!

データ収集プラットフォーム DBSTAR® >>>

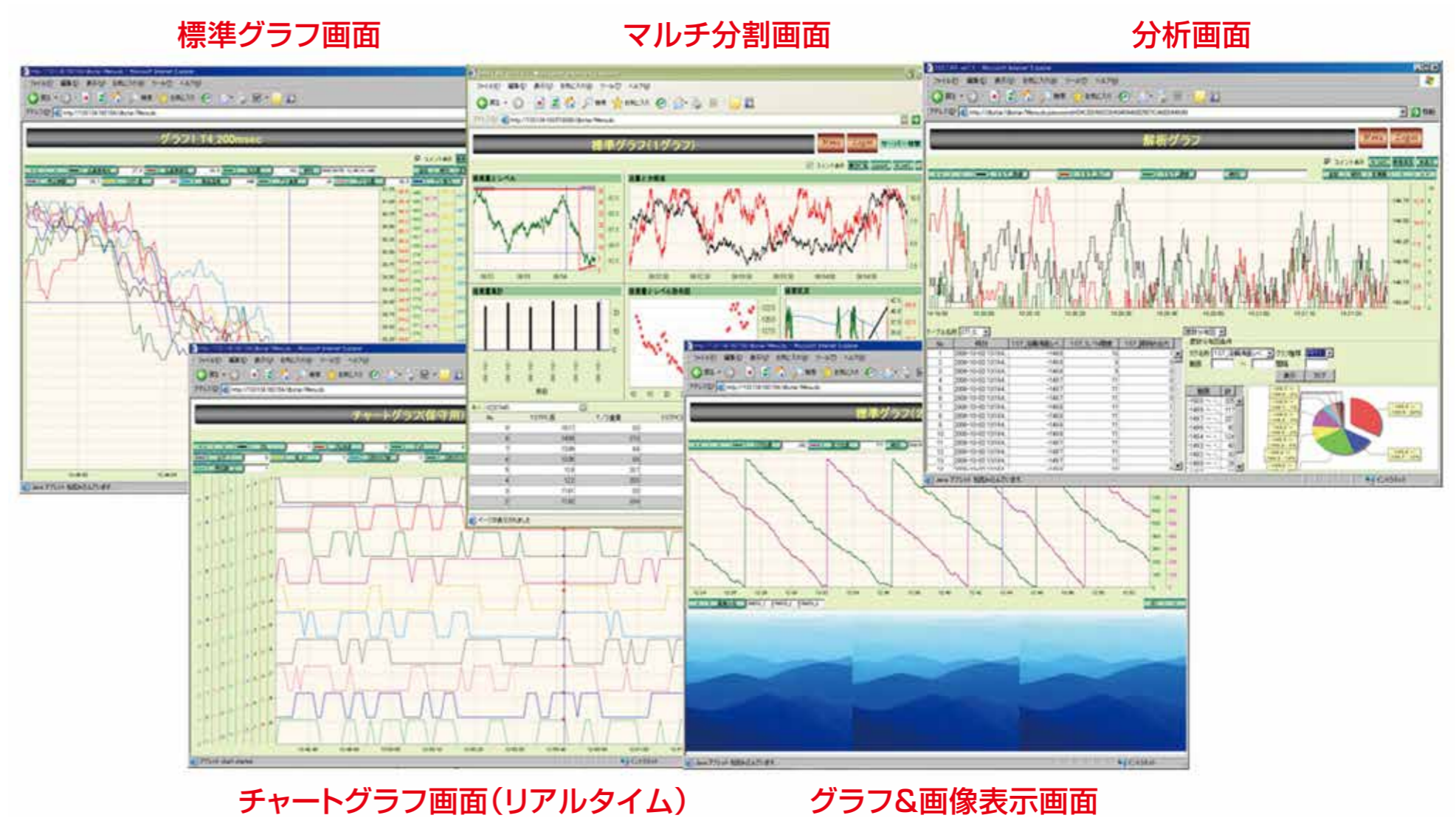
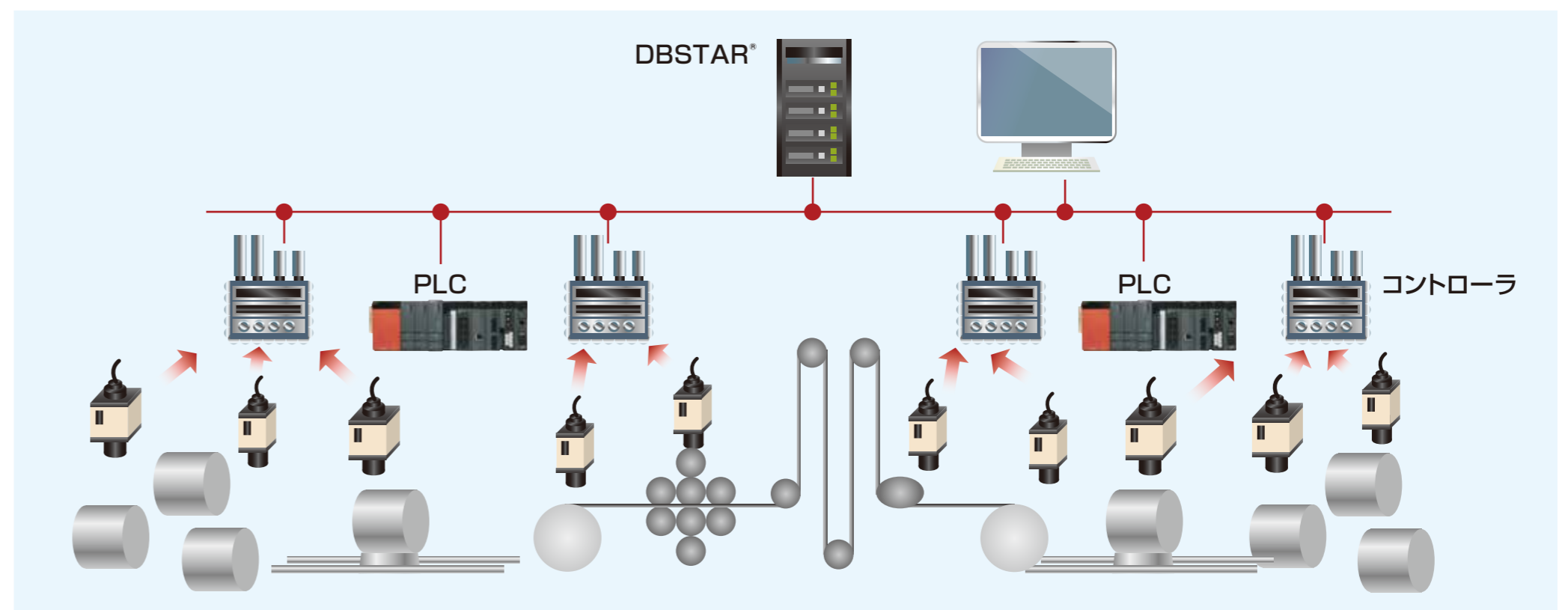
DBSTAR®は当社が開発したデータ収集装置です。PLC(ライン制御装置)、P/C(プロセスコンピュータ)のデータを高速で収集、大量に蓄積することが可能。

データ採取、保存の基本スペック

- データの高速収集 : 最速数ms周期まで対応可能
- データ収集点数 : 最大52,768データ
- データ保存容量 : HD容量選択可(数年単位可)
- 対応機器 : 多くの既存PLC、制御機器に対応。
詳しくはお問い合わせください

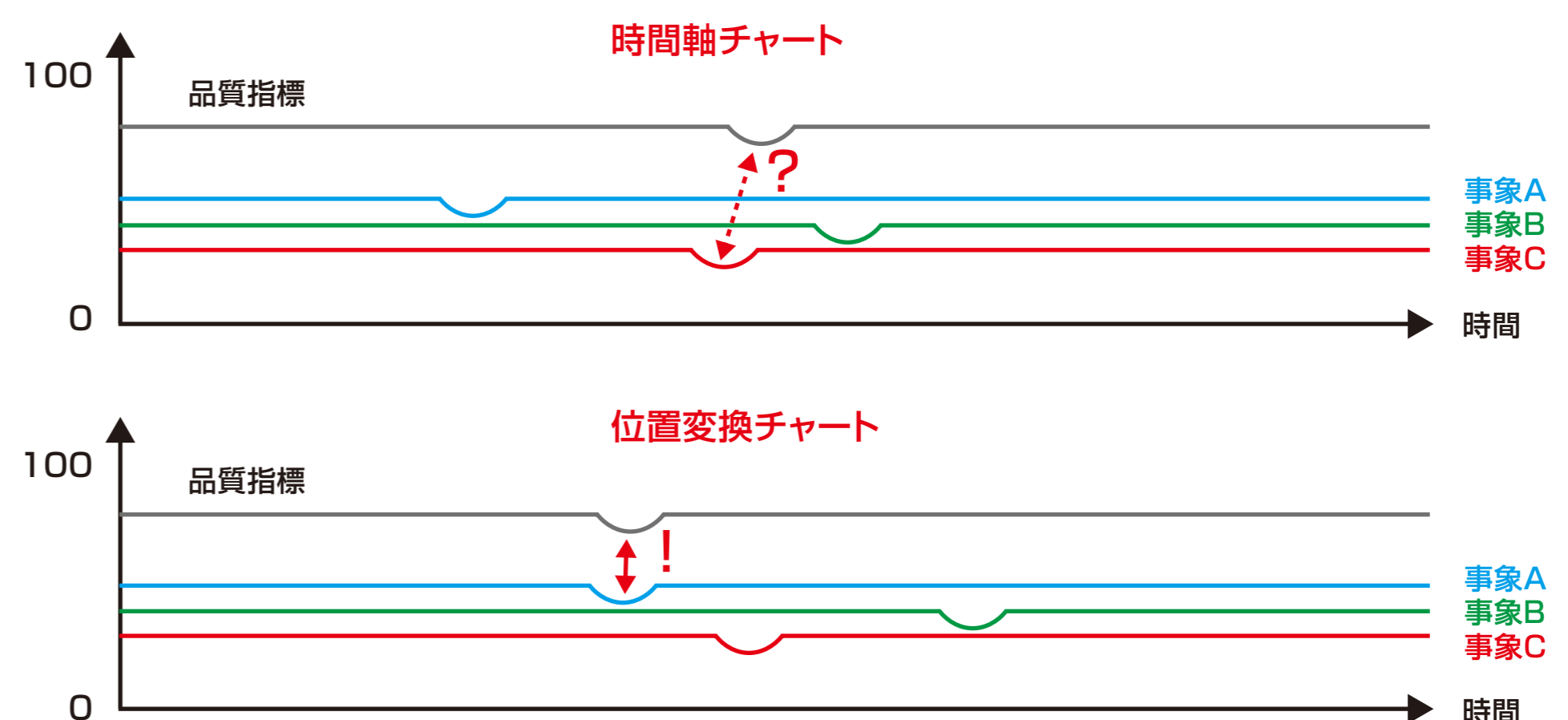
解析支援 1 多彩な解析画面表示

項目	内容
チャート表示	操業データのグラフ表示(リアルタイム/過去)
帳票画面	テンプレート帳票出力
解析画面	度数分布、散布図出力など
操業軸グラフ	横軸を時間 / 長さなど変換可
マルチ分析	30 グラフを自由レイアウト
SCADA 画面	操業状況の監視、設定入力
画像表示	画像ファイルの表示
コメント追記、表示	気付きメモなどを DB に追加、表示



解析支援 2 データ軸変換技術

- 従来のデータ収集では機器の位置によりデータがずれて収集され、手作業で合せていました。
当機の位置補正機能により製品位置のデータに変換され、品質管理レベルが向上します。
- 品質不良部と操業条件の相関が明確になり、特定困難だった原因究明に役立ちます。
- さらに上下工程間の操業データ集約も可能!



事前調査から各種ご提案、解析のお手伝いまで、トータルでご支援致します。



JFE プラントエンジニアリング 株式会社